

株式会社 葵製作所

高品質のワイヤハーネス
一貫生産で顧客開拓

納期
相談
コスト
相談
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



デジタルマイクロスコープによる細部確認

業務内

各加工の細部に至るまで
厳しい品質管理基準を設定

自動車や家電、センサー、産業機器、医療用のワイヤハーネス（組み電線）加工を手がけている。ワイヤハーネスとは複数の電線を束にして、端末に複数の電線を接続できるコネクタや端子を取り付けた部品。電気や制御信号を送る重要な電線で、多様な機械装置に使用される。電線の切断からコネクタ、端子の圧着、組み立てまで一貫加工する。製品はすべて顧客の求める仕様に合わせて特注品。生産設備や従業員の技能を駆使し、各加工の細部に至るまで厳しい品質管理基準を自主的に設けている。戸田勲社長は「顧客の指定条件を満たし、安心して使用できる製品を提供するのがモットー」と語る。

強み
多品種、小ロット、
高品質でニーズをつかむ

顧客は近年、少品種や大ロットの部品調達先をコストが安い海外にシフトしている。このため、国内で求められるワイヤハーネスは多品種で小ロット、さらに高品質の製品に転換している。加えて、長期的な需要の低迷で顧客は在庫を持たなくなり、必要な時に必要な数量を発注する購買が常態化した。短納期ニーズも増えている。こうした大きな変化を先取りし、新たな生産設備の導入や生産効率の向上、標準部品の在庫拡大などで



最新の小ロット対応自動圧着機（両端圧着・両端半田）

要望にこたえ、顧客の信頼を勝ち得てきた。「特に品質に関しては、創業時から最優先してきた」と戸田社長は語る。このため、不具合の部品比率は約0・01ppm（ppmは100万分の1）と、競合他社の約1ppmに比べ圧倒的に小さい。高精度加工のノウハウを蓄積し、約半世紀にわたり信用と信頼を獲得してきた。

設備投資
補助金活用し新鋭設備
導入、短納期が可能に

平成24年度には中小企業庁の「ものづくり補助金」の対象事業者に採択され、1000万円を投じて生産設備2機種を導入した。一つは電線を切断から剥離、圧着、予備はんだまでできる全自動圧着機。もう一つは自動機では加工できないケーブルなどを剥離、圧着できるストリップクリンパー。従来の設備では機械を稼働させる前準備・調整に約30分は必要だったが、2機種とも前準備・調整が容易で、約20分に短縮できる。このため機械稼働率が上昇し、今後ますます増える見通しの短納期・小ロットの受注を拡大できると判断している。

今後の展望
将来はワイヤハーネスの
海外加工も

戸田社長は「ケーブルのないワイヤレス通信も現れているが、信頼性が高いワイヤハーネスの仕事がなくなることはない」と自信を示す。ただ、顧客の海外生産シフトでワイヤハーネスの現地での加工ニーズも増している。「将来は海外進出したい」と前向きに語る。

COMPANY PROFILE

株式会社葵製作所

大阪26

ISO 9001

当社の
歴史

社長の戸田が旧松下電器産業（現パナソニック）協力会社に勤めていた当時、ラジカセ用リード線加工の生産が追いつかない状況でした。そこで同加工で独立し、昭和63年まで松下ビデオ事業部の線加工で売上高の85%を占めました。しかし、一社依存を改め新たな顧客を増やし、平成元年に社屋を建て替え設備も入れ替え、ハーネス加工と組立配線部品に転換しました。

我々は「お客様が求めておられる商品を
提供することを第一とする」を理念に、日夜励んでいます。

代表取締役社長 戸田 勲さん



■主な事業内容

ワイヤハーネス加工、電線
およびコード加工など

■主な取引先（納入先）

自動車部品メーカー、
産業機器メーカー、
民生機器メーカー、
医療機器メーカー、
電子部品商社

住所／〒570-0011
守口市金田町
1-13-8

TEL／06-6902-1334

FAX／06-6905-5406

創業／昭和39年5月

設立／昭和42年5月

資本金／2,000万円

従業員／57名

<http://www.aoiseisakusyo.com>